

お知らせ

2024年9月27日

中道リース株式会社

「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」寄付実施のお知らせ

この度、中道リース株式会社は芙蓉リースグループ（芙蓉総合リース株式会社、芙蓉オートリース株式会社、ヤマトリース株式会社）と提携する「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」に係る寄付を実施しましたのでお知らせいたします。本プログラムに係る寄付は2022年3月提携後、今回で2回目となります。

このプログラムは「ゼロカーボンシティ（※1）」を表明した自治体エリア内に設置される新エネルギー自動車※2、再生可能エネルギー・省エネルギー設備機器等を導入するお客様に対して、初期費用なしで導入可能なリース・割賦等のファイナンスを行うとともに、その契約額の一部についてお客様と連名で寄付を行うものです。芙蓉リースグループによって2020年に設立され、中道リースは2022年3月よりこのプログラムの推進に関し業務提携しております。

本プログラムは脱炭素を志向する地域の再エネ化をサポートするものであり、再生可能エネルギーの拡大に欠かせない「自立分散型エネルギーシステム」の推進および地域社会への貢献を目指し、ゼロカーボンシティを表明する自治体・企業・団体の脱炭素への取組みを支援してまいります。

◆今回の寄付先

北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 様

北海道 4 町（足寄町／下川町／滝上町／美幌町）が連携して、共通の地域資源である森林の持続的な利用推進により地域の活性化を図り、低炭素社会の実現に貢献することを目的として活動されております。その目的に即した寄付金の活用を通じ、気候変動問題への取組みを予定されておられます。



(写真左から)

北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会

理事 兼 足寄町長 渡辺 俊一 様

会長 兼 下川町長 田村 泰司 様

中道リース株式会社

代表取締役社長 関 崇博

芙蓉総合リース株式会社

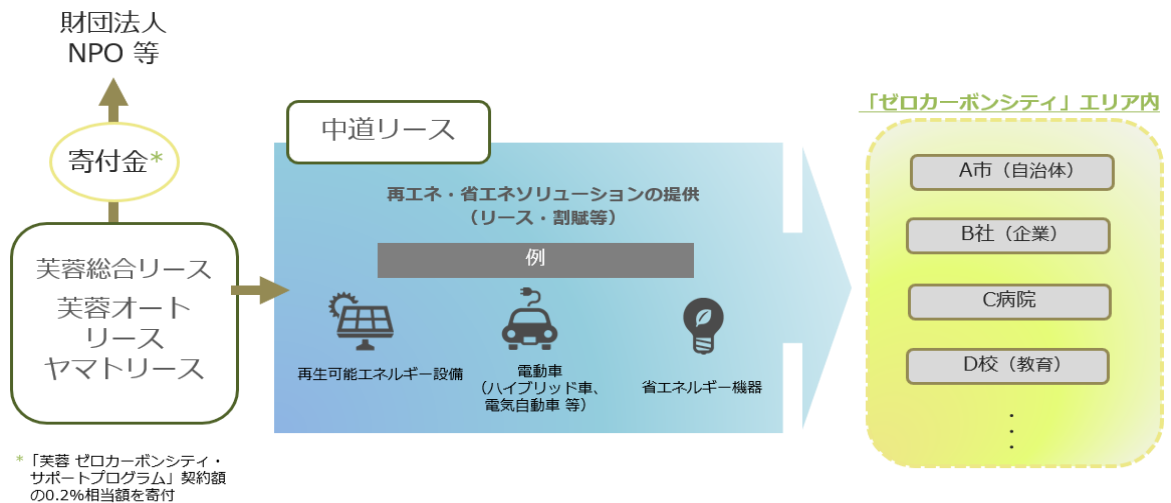
顧問 細井 聡一 様

執行役員札幌支店長 古賀 陽一郎様

芙蓉オートリース株式会社

常務執行役員 安藤 幸治 様

◆スキーム図



※1 ゼロカーボンシティについて

環境省が推進する枠組みで、「2050年までに温室効果ガス又は二酸化炭素の排出量を実質ゼロ」にすることを旨とする。首長自らが又は自治体として公表した地方自治体のこと。

※2 新エネルギー自動車

例. ハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車

【お問い合わせ先】 未来開発室 TEL011-280-2266